

2019年10月24日

ソニー生命保険株式会社

東京都発行の「東京グリーンボンド」への投資について

ソニー生命保険株式会社（社長：萩本 友男、以下「当社」）は、このたび、東京都が発行するグリーンボンドである「東京グリーンボンド」（5年債：発行総額50億円）に投資したことをお知らせします。当社のグリーンボンドへの投資は今回が初めてとなります。

グリーンボンドは、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。東京グリーンボンドは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨、セカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：ISS-oekom）。

東京グリーンボンド発行による調達資金は、気候変動への適応、スマートエネルギー都市づくり、生活環境の向上に関連した事業等に充当される予定です。

当社は、生命保険会社としての社会的使命を全うし、持続可能な社会の実現を目指すことを目的として、社会貢献活動に率先して取り組んでいます。資産運用においても、長期的に安心を提供するという生命保険会社の役割に照らし、持続可能な国際社会づくりに貢献することで、社会的責任を果たしていきたいと考えています。

〈本債券の概要〉

債券名	東京都公募公債（東京グリーンボンド（5年））第3回
発行体	東京都（S&P格付け：A+）
償還年限	5年
発行総額	50億円
利率	0.001%

以上